

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ②9

2021年5月11日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

◆発議反対署名を提出します 5月19日(水)国会行動

- 「9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」などの国会提出を、5月19日(水)の国会行動（18時30分～衆議院第2議員会館前）で行います。
- 提出に向け、署名行動を強め、また手持ちの署名は緊急にお送りください。

送り先 9条改憲NO！全国市民アクション
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3
太陽ビル402 市民ネット内
☎03-3221-4668

各地の取り組みから

新潟 改憲手続法改定案可決に緊急抗議行動 新潟駅前

衆議院憲法審査会で改憲手続法改定案が可決された5月6日夕、新潟県共同センター、新潟県平和運動センター、新潟県憲法会議が呼びかけた抗議の緊急行動が取り組まれました。新潟駅前には100人が集まり宣伝しました。

参加者は、「コロナ禍、火事場ドロボーの改憲、採決に抗議」「野党共闘で参議院で廃案に」などのステッカーを掲げ訴えました。マイクからは参加者が、「世論調査でも国民は改憲など望んでいない。改憲原案を議論する憲法審査会を開くことも投票法の改定も必要ない」「市民と野党の共闘を何より恐れる自民党の分断攻撃許さず改憲反対の運動をさらに大きく」「改憲手続法改定案は参議院で廃案に」などと呼びかけました。

埼玉 市民と野党の共同で新しい政治をつなぐ会が宣伝 大宮駅西口

市民が野党をつなぐ埼玉の会は5月5日、さいたま市の大宮駅西口で宣伝を行いました。

この行動では、立憲民主党から熊谷裕人参議院議員、小宮山泰子衆議院議員、杉村慎治埼玉第9区総支部長、三角創太埼玉第13区総支部長、日本共産党から塩川鉄也衆議院議員、社会民主党から武井誠県連合代表、れいわ新選組から田島つよし埼玉第2区総支部長、新社会党から矢島利一県本部副委員長が参加し発言しました。

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会の高田健共同代表も参加し、「4月25日の選挙で野党が全勝、協力しあえば勝てることを証明した。今度の総選挙で野党が勝って政治を変えよう」と訴えました。

岐阜 憲法守れ 九条の会アピール (5月3日) を配布 岐阜・九条の会
岐阜・九条の会は5月9日、岐阜市の名鉄岐阜駅前で行いました。

「市民監視・管理のデジタル庁法案反対・軍事費削ってコロナ困窮者救済に回せ」の横断幕をかかげ、胸に「憲法まもれ」のプラカードをつけて訴えました。また、九条の会が5月3日に発出したアピール、「今こそ市民が声をあげるとき、憲法9条破壊の新たな段階に立ち向かおう」を配布しました。

和歌山 手続法改定案可決に抗議、改憲反対を訴え 和歌山駅

憲法9条を守るわかやま県民の会と憲法9条を守る和歌山市共同センターは5月9日、JR和歌山駅前「国民投票法改定案の成立許すな」の行動を取り組みました。

「改憲よりもコロナ対策！」などのパネルを掲げ、マイクで宣伝。「なにより優先すべきコロナ対策なのに国民が望まない改憲の地ならしは許さない」「緊急事態条項など自民党の改憲案は日本を戦争国家にするもの。憲法改悪ストップ」などと訴えました。

大阪 憲法を暮らしに生かせ 改憲発議反対署名用紙も配布 西淀川区

戦争あかん！西淀川実行委員会(大阪市西淀川区)は5月9日、改憲手続法改定案が衆議院憲法審査会で可決されたことに抗議し、改憲策動を阻止するためのきんきゅうスタンディング宣伝をおこないました。JR塚本駅前のサンリバー柏里商店街前に19人が参加して行動しました。

「国民投票法ストップ！改憲への第一歩」を一文字ごとに書いた大パネルを掲げ、改憲発議反対署名リーフレットを入れたティッシュ100個を配布しました。スピーチでは、衆院憲法審査会での国民投票法改定案の可決に抗議するとともに、安倍・菅改憲策動を批判、今こそ憲法を暮らしに生かすことが求められていることなどが述べられました。訴えを聞いていた女性は「コロナで大変な時に改憲より先にやるべきことが一杯ある」と話していました。

徳島 「守ろう いかそう日本国憲法」宣伝に激励 徳島駅南の国道

九条の会・徳島は5月9日、JR徳島駅南の国道交差点でスタンディング宣伝を行いました。行動では「憲法9条改憲許すな」「守ろう9条いかそう憲法」などの横断幕やプラカードで宣伝。

徳島弁護士9条の会や徳島県医労連などの仲間がマイクで訴えました。

車の運転席からの手振りや信号待ちで車内からスマホで撮影するなど盛んな激励がありました。

各地の取り組み—5・3憲法記念日の行動から《2》

北海道 9条のなし崩し改憲許すなと街頭宣伝 室蘭市

室蘭市の「憲法を守る室蘭地域ネット」が街頭宣伝を実施、25人が参加しました、増岡敏三代表は「平和憲法をないがしろにし、戦争に駆け込めるように憲法9条の解釈を変えようとする動きを許すわけにはいかない」と訴えました。

北海道 「親子で感じる憲法カフェ」で憲法を勉強 音更町

音更町の市民有志によるイベント「親子で感じる憲法カフェ」が5月3日、カフェ「発酵書房のんびり屋」で開かれました。親子連れなど13人が、絵本の読み聞かせなどを通じて、憲法への理解を深めました。

子どもたちが平和や子どもの権利にちなんだ絵本をお互いに朗読、母親たちが「自分らしく生きる個人の尊重は13条に書かれている」などと絵本の内容と憲法とのつながりを

紹介しました。また、子どもたちは憲法をテーマに作った絵や工作を持ち寄って披露しました。

北海道 「改憲？五輪？ 違っしょ」とトラックキャラバン 南空知

南空知の夕張市、栗山町、長沼町、南幌町、由仁町の平和団体でつくる「1市4町の会」は5月3日、恒例の「憲法を守ろうトラックキャラバン」を実施しました。

「菅政権の人災でもあるコロナ感染拡大、そのさなかオリンピックや改憲じゃないっしょ」と訴えて1市4町を駆けめぐり行動には述べ100人以上の市民らが参加、花や熱い飲み物などの差し入れもありました。

4月25日の衆議院2区補選を一緒にたたかった市民と野党代表が街頭演説で訴えました。政党関係者では、社会民主党北海道連合の浅野隆雄幹事長、立憲民主党の千葉清己栗山町議、日本共産党の熊木恵子南幌町議、藪田享長沼町議、大竹登由仁町議、佐藤功栗山町議らが参加しました。

福島 コロナと憲法 生存権の主張いまこそ 福島市

福島市で5月3日、「第41回憲法を考えるつどい」が開かれました。同つどい実行委員会の主催。

つどいでは、小久保哲郎日弁連貧困問題対策本部事務局次長が「新型コロナと憲法」と題した講演で、生活保護の意義を強調し、新自由主義的な福祉攻撃の行き詰まりの現状があり、いまこそ憲法の生存権をとりもどそうと訴えました。

各界分野からのリレートークが行われ、アピールを採択しました。

千葉 沖縄戦の実態、憲法を生かすことを学ぶ 柏市

2021年かしわ市民憲法集会実行委員会は柏市内で5月5日、「沖縄スパイ戦史」を上映し、監督の三上智恵さんが講演しました。

三上監督は講演で、沖縄県民が集団自決にまで追い込まれた史実から、「軍隊は市民を守らない」という忘れてはならない教訓があること、軍事基地はがん細胞のように一度造られたら増殖すること、集団的自衛権行使容認、重要土地等調査法案など憲法が壊されていく実態を告発、中国問題についても憲法に照らして対応することが大事ではないかと呼びかけました。

東京 午前中に署名行動、午後は国会前大行動を視聴 調布市

調布市の「戦争はいやだ調布市民の会」は5月3日11時から、調布駅前第84回目の署名行動を取り組み、「9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけました。行動には17人が参加、寄せられた署名は28人分、配布したピラは60枚でした。

「コロナ対策が正念場を迎えているのに菅政権は小出しして本気とは程遠い。一方で国民投票改正案の連休明けにも採決しようとしている」「改憲・軍拡ではなく本気のコロナ対策を」「感染拡大を無視してオリンピック開催に執念、しかもそこへ小中学生130万人をまるで学徒動員のように動員しようとしている」「自粛をいうならオリンピックは中止を」「この政権ではコロナを抑え込むことはできない」などの訴えを、立ち止まって聞き、拍手して署名する男性もいました。

午後は国会前で行われた「2021 平和といのちと人権を！5・3憲法大行動」の様態をオンラインで視聴しました。

栃木 コロナで明らかになった日本の医療 悪政転換を 栃木

九条の会・栃木と栃木革新懇が共同して5月3日、憲法記念日集会を開催しました。集会では、本田宏医師（NPO法人医療制度研究会副理事長）が講演で、日本の医療政策、医療教育は歴代の政権のもとで矛盾や脆弱性を深めている現状を告発し、考えない、議論しない教育が徹底されていることなどを述べました。講演しました。主催者が政権交代や憲法の理解を広げる運動の強化などを訴えました。

長野**許さない改憲発議、五輪よりコロナ対策を**

上田市

「5・3憲法をつどい in うえだ」が5月3日、60人が参加して上田駅前で行われました。「ピースアクションうえだ」など上小地域の市民、団体などの呼びかけ。

つどいでは弁護士、学生、労働組合、9条の会の代表らがりレートークをし、「許さない改憲発議」「五輪よりコロナ対策」などのプラカードを掲げアピールしました。

つどいには4月25日参院長野選挙区補欠選挙で野党統一候補として勝利した立憲民主党の羽田次郎参院議員からメッセージが寄せられました。

静岡**県内の九条の会と市民が新聞に意見広告**

静岡

静岡県内の九条の会が、共同して朝日新聞と毎日新聞の県内版1ページ全面に憲法9条改憲に反対する意見広告を掲載しました。今年で11回目の意見広告です。

県内84の九条の会と市民5162人が賛同して実現しました。

中日新聞や伊豆、東部の地域新聞にも9条改憲反対の意見広告が掲載されました。

愛知**今年も「若者憲法アンケート」**

名古屋市

5月3日、愛知県平和委員会青年・学生部のメンバーら9人が名古屋駅周辺で、若者を対象に改憲の賛否などを問うアンケートを行いました。昨年5月はコロナ禍で街頭ではできずインターネットで実施、11月3日の実施以来の街頭アンケート行動で、26回目です。

「菅首相が憲法を変えようとしていることを知ってる?」「憲法9条についてどう思う?」などのアンケートには、15歳から45歳までの32人が応じました(平均年齢20.9歳)。憲法9条を変えるべきだはないという声が多数を占め、「戦争はダメ」が浸透しており、9条を変えると戦争につながるという危機感を持つ青年が多いことがわかりました。

回答で、憲法については「変えるべきではない」が9人、「変えるべきだ」が6人、「わからない」が17人でした。9条2項については、「変えるべきではない」が13人、「変えるべきだ」が4人、「わからない」が15人でした。

コロナ禍のもと、生活面で困っていることとして、「ステイホームが長引きづらい」「家計が厳しく消毒用品が買えない」などの要望が半数以上の人たちから寄せられました。

岐阜**真の生活保護のあり方を学習 西濃憲法集会**

大垣市

5月3日、大垣市で「平和・人権・民主主義を考える西濃憲法集会2021」が行われました。同集会実行委員会の主催で行われ、100人の市民が参加しました。

中日新聞元記者でフリーライターの白井康彦さんが「生活保護は権利ですと厚労省も言うけれど」と題して講演しました。安倍政権下で3回に渡る保護基準の切り下げは明らかに憲法違反と指摘、引き下げの口実に使われている計算式の詐欺的運用を批判しました。全国29か所で争われている生活扶助基準改定行政処分取り消し裁判で、2月の大阪地裁で出された物価偽装を認めた画期的な判決を紹介しました。

三重**シールアンケート多数は「9条改憲反対」**

鈴鹿市

鈴鹿市の「秘密法と共謀罪に反対する鈴鹿市民の会」は5月3日午後、近鉄白子駅西で3時間の「憲法記念日ロングラン宣伝」を行いました。20人が参加しました。

シールアンケート、チラシの配布(180枚)などを行い、ギターを生演奏、生歌、憲法の前文や条文などの朗読もと、にぎやかな宣伝となりました。

シールアンケートは、「オリンピック開催の是非」、「自衛隊を明記し憲法9条を変えることの是非」。オリンピックについては「中止」「延期」が多く、憲法9条については3分の2近くが「改憲反対」と答えました。

三重**多彩なスタンディングアピール行動**

四日市市

「九条の会・よっかいち」の呼びかけで5月2日、四日市市で憲法記念日アピール行動

が取り組まれました。

近鉄四日市駅付近に 16 人が集合、「守ろう 9 条 孫子のために」「軍事費削ってコロナ対策へ」の横断幕、「明日は憲法記念日、コロナ禍の今こそ憲法を生かし実現を」のプラカードを掲げ、スタンディングアピールを展開しました。

憲法の条文の紹介や 6 月 27 日に予定している九条の会・よっかいち 16 周年のつどいへの参加をよびかけるチラシ 250 枚の配布、通りがかった高校生との対話など多彩な行動を繰り広げました。

大 阪 「改憲反対、9 条変えるな」が多数「若者アンケート」 大阪

大阪平和委員会青年学生部と青年協議会は 5 月 3 日、「5・3 若者に聞きました 憲法アンケート」の結果を発表しました。2014 年から毎年、憲法記念日の街頭で実施しているものです。コロナで去年は中止、7 回目となる今年は、ネットを使って行い、31 人が回答しました。

「憲法を変えるべきか？」の問いには、19 人（6 割）が「変えるべきではない」と回答、9 条改憲の問いには 27 人（8 割超）が「反対」と回答。憲法を変えるべきと答えた 5 人の内 3 人が「9 条を変えるべきでない」と答えています。改憲反対の理由として、「9 条 2 項を変えた場合、周辺諸国への威嚇行為ととらえられる危険がある」「国際紛争を解決する手段として武力を用いることは非現実的」「今の日本の問題は政権が憲法を順守しないことに起因している」などの回答がありました。

広 島 総がかりが集会 秋葉広島市前市長が講演 広島市

5 月 3 日、「ヒロシマ総がかり行動」が主催する憲法集会が、広島市中区の広島弁護士会館で開催されました。

集会には 30 人が参加しました。秋葉忠利前広島市長がオンラインで講演し、1 月に発効した核兵器禁止条約に触れ、「日本も批准するべきだ」と主張しました。参加者は「戦後の平和を築いた憲法を守りたい」と口々に語りました。

広 島 マイライフマイ憲法集会 木村草太教授が講演 広島市

中区の広島弁護士会館で 5 月 3 日、「2021 年広島憲法集会 マイライフマイ憲法」（同集会実行委員会主催）が開かれ、約 100 人が参加しました。

集会では、木村草太東京都立大学教授が講演。木村教授は「憲法は、政治権力が乗り越えてはならない一線を自ら引いたもの」と解説、日本学術会議の会員候補 6 人の任命を菅義偉首相が拒否した問題を例に、憲法 23 条が保障する学問の自由などについて説明しました。

島 根 「メイクピースの集い」で三上智恵さんが講演 松江市

「憲法改悪反対！ 5・3 実行委員会」が主催する「メイクピースの集い」が 5 月 3 日、松江市で開催されました。実行委員会は思想信条・党派の違いを超え、憲法改悪反対の一点で共同する組織です。

集いでは、ジャーナリストで映画監督の三上智恵さんが講演しました。演題は「伝えきれない沖縄・平和への思い」。三上さんは、現在進められている辺野古新基地建設や宮古島・石垣島への自衛隊ミサイル配備の背景にアメリカの対中国戦略があり、沖縄だけでなく日本列島が最前線に立たされようとしていると指摘しました。沖縄戦を取材して、「軍隊は住民を守らない」ことを確信し、沖縄の人たちの人権と命を守るのは日本国憲法であると強調しました。

市民 250 人が参加し、熱心に聞き入りました。

長 崎 被爆者らが改憲反対をアピール 長崎市

5 月 3 日、被爆者ら約 50 人がマスク姿で長崎市中心部の浜町で「憲法改悪反対！」のプラカードや横断幕を掲げ改憲反対を訴えました。

参加者は、自民党の4項目の改憲案にある9条への自衛隊明記は、「『戦力を持たない』という9条の条項を事実上削除し、自衛隊が戦争できることを書き込むことだ」と指摘、防衛費が過去最大を更新しているとして「敵基地攻撃能力の強化が目立ち、専守防衛からも逸脱している」などと訴えました。

また、参加した被爆2世の女性は、親が病気に苦しむ姿を目の当たりにして平和の大切さを痛感、「9条に自衛隊を明記すれば日本はいつ攻撃を受けるか分からない。子や孫に戦争ができてしまう未来を残したくない」と訴えました。

●コロナ禍のもと工夫と努力で繰り広げる「憲法守れ、9条改憲反対、今こそ憲法破壊やめて憲法を生かせ」の草の根の宣伝・対話・署名行動の一つ一つが、改憲の執念に躍起の菅政権・自民公明与党・維新を包囲します。

●私たちの一つ一つの行動、一人ひとりから寄せられる署名が、立憲野党と一人ひとりの議員・候補者を励まします。総選挙に向け、「市民と野党の共同、野党の共闘しかない」は共通の思い、政権、与党には最大の脅威！